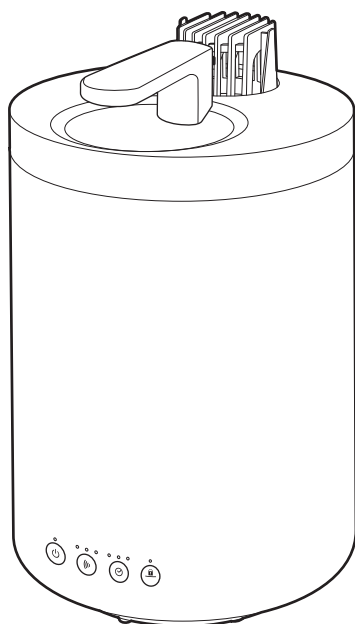


mistone^{600S} カンタン給水スチーム式加湿器 KSZ-603

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあと、もいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意P. 1~2
各部の名称とはたらきP. 3
正しい使いかたP. 4~7
お手入れと保存P. 8~9
修理・サービスを依頼する前にP. 10
アフターサービスについて裏表紙
保証書裏表紙



仕 様

型 名	KSZ-603
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1000W (加湿時最大消費電力 470W)
加湿方式	スチーム式 (加熱式)
加湿性能	1時間あたり 強：約600ml / 中：約400ml / 弱：約220ml
連続加湿時間	約 5.0 時間 (「強」運転時)
水タンク容量	約 3L
安全機能	転倒オフスイッチ (内蔵タイプ) / 温度ヒューズ
電源コード長さ	約 1.5 m (マグネットタイプ)
外形寸法	約幅 22.1 × 奥行 23.2 × 高さ 34.6 cm
質 量	約 2.6 kg (本体のみ・電源コード含まず)
付 属 品	取扱説明書・保証書×1、吹出口ガード×1(取付済)、電源コード(マグネットプラグ付)×1



- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)




図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

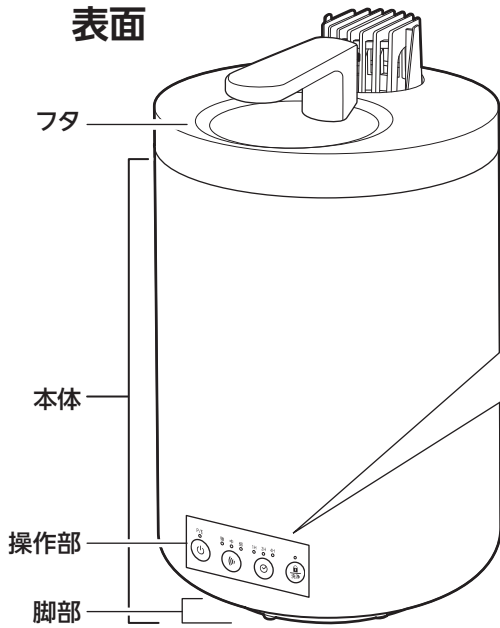
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・感電・やけどの原因になります。		定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 他機器と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 プラグを抜く	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災・故障の原因になります。
	マグネットプラグに金属片などを付着させない。 感電・ショート・火災の原因になります。	 分解禁止	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。 感電の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の方は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
	MAX線を超えて水を入れない。 水がふきこぼれ、やけどの原因になります。		 ぬれ手禁止
	スプレー缶など本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因になります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。

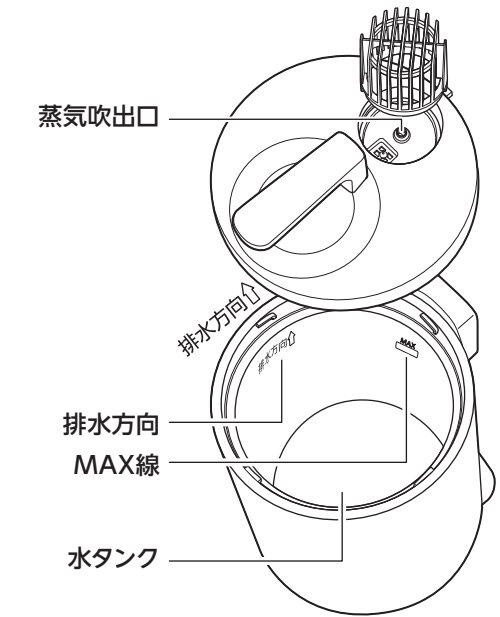
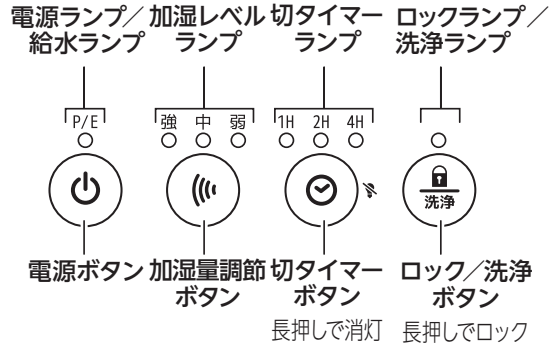
! 注意

 <p>禁止</p>	<p>湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内を濡らしたり、故障の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>水タンクには水を入れたまま温度変化の大きい場所に放置しない。 水タンク内の水の熱膨張によって、水漏れ・故障の原因になります。</p>
	<p>蒸気が直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上離してご使用ください。</p>		<p>本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器などは加湿器の近くに置かないでください。</p>
	<p>犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になります。</p>		<p>本体を傾けない。 水タンクに水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる原因になります。</p>
	<p>傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない。 転倒すると、やけど・本体の破損・けがの原因になります。</p>	 <p>指示</p>	<p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。</p>
	<p>蒸気吹出口をふさがない。 やけど・変形・故障の原因になります。</p>		<p>本製品を使用しないときは、水を捨てる。 使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。 使用しないときは、水タンクの水を捨ててください。</p>
	<p>水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。</p>		<p>水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。</p>
	<p>アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。</p>		<p>本体の水を捨てるときは、排水方向の矢印の方向から捨てる。 他の方向から水を捨てると、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。</p>
<p>次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れない。 本体の破損、故障の原因になります。人体に害を及ぼすことがあります。</p>	<p>凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。</p>		
<p>お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。</p>	<p>本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。</p>		

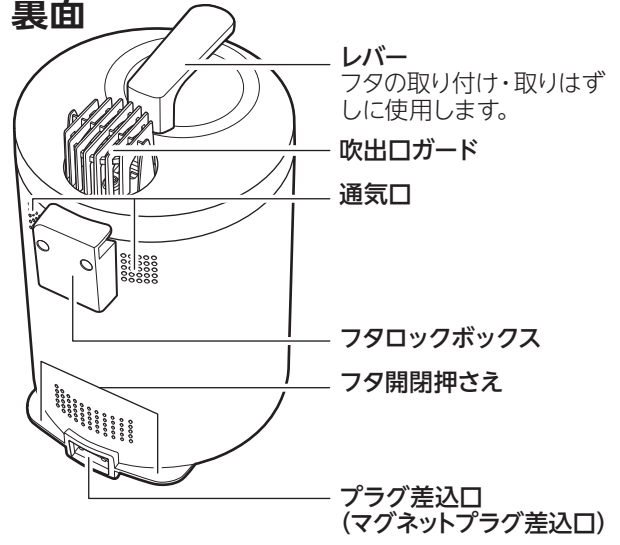
各部の名称とはたらき



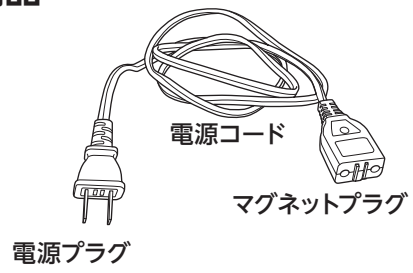
操作部



裏面

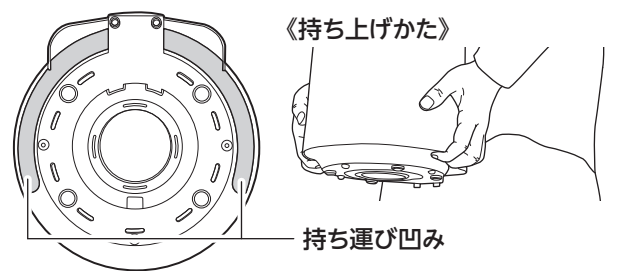


付属品



注意

- 本体の水を捨てるときは、排水方向矢印の方向から捨てる。他の方向から水を捨てると、通気口に水が入るなど、故障の原因になります。
- レバーを持って本体を持ち上げない。本体を持ち上げるときは、本体底部の持ち運び凹み部分に手を入れて持ち上げてください。



正しい使いかた

使用前の準備

1. 本体を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。
本体の持ち運びは本体の一番下の持ち運び凹み部分に手を入れて両手で持ち運んでください。

⚠注意

- 熱や湿度に強い場所に設置する。
本機から出る蒸気によって周囲は水で濡れることがあり、本機自体熱を持つため、熱や湿度に強いところ設置してください。
- フタの上のレバーを持って移動させない。
レバーがはずれる可能性があり、レバーでは本体全体を持ち上げることができません。

2. フタをはずす

1. フタ開閉押さえを持ち、レバーを左（反時計回り）に回します。
2. フタの裏側にある突起がフタロックボックスの外側に出たところで持ち上げて取りはずしてください。

3. 給水する

1. 水タンクにペットボトルなどを使用して、水を入れてください。
2. 内部に刻まれている「MAX線」以上に水を入れないでください。

⚠注意

- 水道水以外の水は使用しない。
- 水道の蛇口から直接水を入れない。
本体内部に水が入って、故障の原因になります。

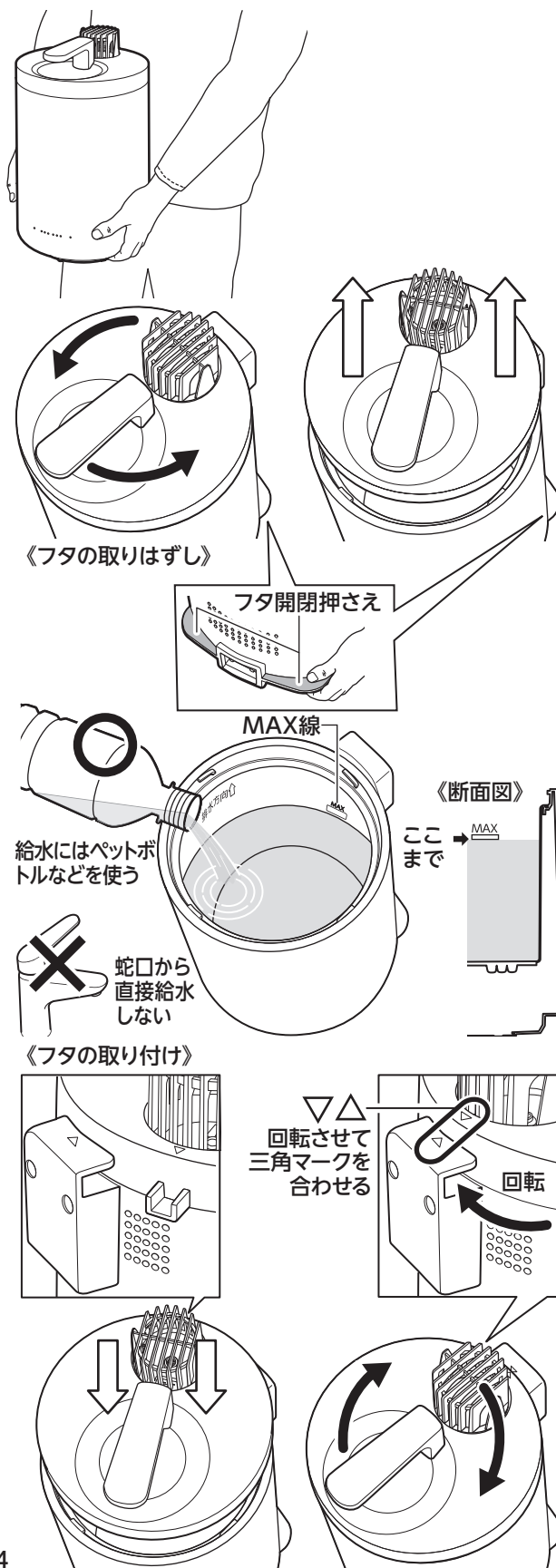
4. フタを本体に確実に取り付ける

1. フタの後方にある突起をフタロックボックス左横にして、本体にのせてください。
2. レバーを持ち、フタを右（時計回り）に、「カチッ」と音が鳴るまで回します。
3. 後方の三角マークが合っていることを確認してください。

⚠注意

- アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。
本体の破損・故障の原因になります。
- 本体の水を捨てるときは、排水矢印の方向から捨てる。
他の方向から水を捨てる、送風口に水が入るなど、故障の原因になります。
- 使用中・使用直後はフタの開閉をしないでください。
やけどの原因になります。

※ フタをしめるときに、「ヒュー」と音がすることがありますが、水タンクの空気が抜けるときに発生するもので、異常ではありません。

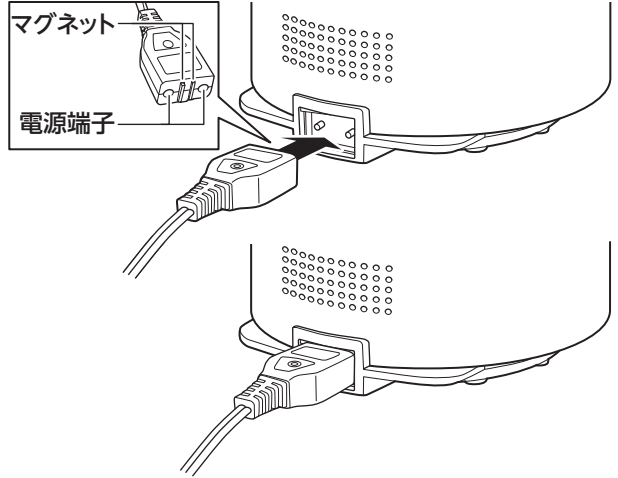


正しい使いかた (つづき)

5. プラグ差込口にマグネットプラグを取り付ける



接続前に電源端子・マグネットプラグに異物が付着していないか確認する。



6. 電源プラグをコンセントに取り付ける

本体と正しく接続されて、通電すると、「ピッ」とブザー音が鳴ります。



- 電源コードを束ねたまま使用しない。火災ややけど・故障の原因になります。
- 外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。消し忘れ・火災の原因になります。

運転の開始／停止

1. 運転を開始する

㊦電源ボタンを押すと電源ランプ／給水ランプが緑色に点灯し、加湿運転を「強」で開始します。

- 運転開始後、約25分後に蒸気が出始め、加湿を開始します。

※ 早く加湿を始めたいときは、ぬるま湯を入れるか、水の量を少なくしてください。

※ 部屋の温度、湿度によっては、蒸気が見えにくい場合があります。

※ 初めてお使いのときから数回、においがあることがありますが、使用を重ねると、においはなくなります。

2. 加湿量を設定する

加湿量を設定するには㊦加湿量ボタンを押します。

㊦加湿量調節ボタンを押すたびに加湿レベルランプが下のように切り替わります。



- 運転中に水タンクから水がなくなると、電源ランプ／給水ランプが赤色に点灯してブザーが5回鳴ったあと、運転を停止します。



吹出口ガードをはずしたまま運転しない。やけどの原因になります。

3. 運転を停止する

㊦電源ボタンを押すと、運転を停止します。

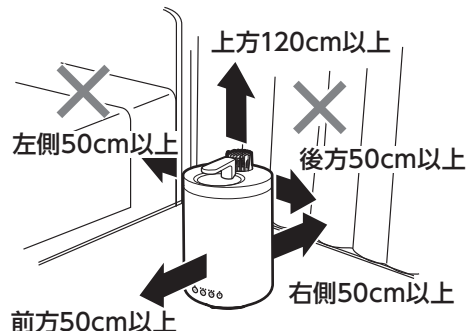
電源ランプ／給水ランプ、加湿レベルランプが消灯します。

- ※ 運転中にフタをはずしてしまうと、運転を停止します。

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本製品の設置は以下の点に注意してください。

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- 蒸気吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。



- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。
- 本体の故障や変形に注意してください。

4. 電源プラグをコンセントから抜く



使用後は電源プラグをコンセントから抜く。火災・故障の原因になります。



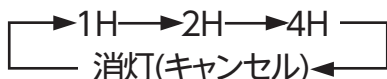
- 長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜く。待機電力が発生しなくなり、省エネになります。
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けたときは、始めから操作をやり直す。運転が停止し、すべての設定が解除されます。

切タイマーの設定

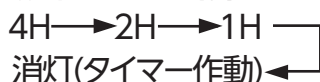
切タイマーを設定すると、設定した時間後に自動的に運転を停止させることができます。

1. 運転中に⊙切タイマーボタンを押して切タイマーの時間を設定する

⊙切タイマーボタンを押して、切タイマーの時間を設定することができます。



・切タイマーを設定したのち、時間の経過とともに、切タイマーが作動するまでの時間を表示します。



2. 切タイマーをキャンセルする

⊙切タイマーボタンを何回か押して、タイマーランプを消灯させます。

チャイルドロックの設定

幼児などが不用意にボタンに触れて、停止時に運転が開始したり、運転中に設定が変わってしまうのを防ぎます。

※チャイルドロックは洗浄モードのときには使用できません。

1. ④ロック／洗浄ボタンを長押し(3秒以上)する

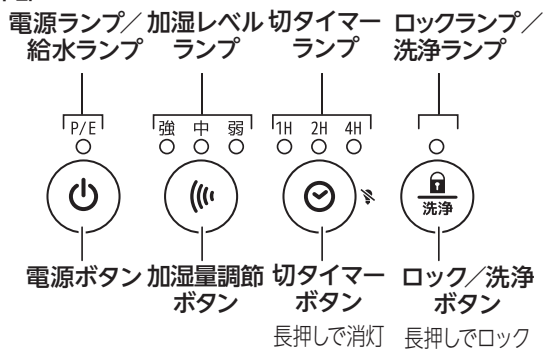
ロックランプ／洗浄ランプが点滅し、チャイルドロックが設定されます。この状態でボタンに触れても、設定が変更されることはありません。

※電源が切れるとチャイルドロックも解除になります。マグネットプラグが抜けたりして電源が切れると、チャイルドロックも解除になります。

2. チャイルドロックを解除する

④ロック／洗浄ボタンを長押し(3秒以上)すると、ロックランプ／洗浄ランプが消灯し、チャイルドロックが解除されます。

操作部



減光モード

本体の操作をしてから約1分経過すると、自動的に点灯・点滅しているランプが減光モードになります。再度、本体のボタンを押して操作がされるとともに減光モードが解除され、ランプの明るさは通常に戻ります。

消灯モード

本体の⊙切タイマーボタンを長押し(約3秒)すると、消灯モードが設定され、電源ランプ以外の点灯するランプを消灯させることができます。再度、本体のボタンを押して操作がされるとともに消灯モードが解除され、ランプが点灯します。

転倒オフスイッチが作動したとき

本機が約45°以上傾いた場合、転倒オフスイッチが作動し、自動的にヒーターへの通電が停止してランプすべてが点灯してブザーが鳴ります。

再度運転を開始するときは

本機を水平な場所に設置しなおし、マグネットプラグをプラグ差込口から取りはずしたあと、再度取り付け、⊙電源ボタンを押して、運転を開始してください。

正しい使いかた (つづき)

給水ランプが点灯したときは

以下のようなときに給水ランプが点灯し、加熱による故障を防ぎます。

- ・水を入れずに電源ボタンを押した場合
- ・水タンクの水がなくなった場合

解除して再度運転させる方法

1. フタをあける

ブザーが鳴り、給水ランプが消灯します。

2. 水タンクが十分に冷めてから水を入れて、フタをしめる

ブザーが鳴ります。

3. ④電源ボタンを押して運転を開始する



注意 水を入れずに空だきを繰り返すとフッ素被膜が変色したり、はがれたりする原因になります。

運転中に電源ランプ/給水ランプが赤色に点灯したとき

電源ランプ/給水ランプが赤色に点灯したときは、水タンクの水が足りなくなっていることを示しています。

- ① 水タンク内の水がなくなるとブザーが5回鳴り、給水ランプが赤色に点灯し、加湿運転を停止します。
- ② マグネットプラグを本体からとりはずします。
- ③ 水タンクに残った水を捨てます。
- ④ 新しい水道水を水タンクに入れてください。



警告 排水・給水は、必ず本体が冷めてから行なう。
やけどの原因になります。

- ⑤ マグネットプラグを本体に取り付け、④電源ボタンを押して、運転を開始してください。



注意

- ・水タンクの水を捨てるときは、排水矢印の方向から捨てる。
他の方向から水を捨てる、通気口や電源関係に水が入るなど、故障の原因になります。
- ・残った水は必ず捨てる。
残った水にはカルキがたまっています。

お手入れと保存



- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷えるのを待ってから、お手入れを行なう。感電・やけど・けがの原因になります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付ける。部品の紛失・故障の原因になります。

本体のお手入れ (週に2回以上)

本体に残っている水をきれいに捨ててください。

※水を捨てるときは、必ず本体に表示されている排水方向から捨ててください。

排水方向以外から水を捨てると、送風口に水が入るなど故障の原因になります。

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤 (柑橘系を除く) に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください (本体は強くこすらないでください。傷つきの原因になります)。

※お手入れをするとき、オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用中性洗剤を使用しないでください。プラスチックを変色・変質させる原因になります。

吹出口ガードの取りはずし・取り付け

フタに取り付けられている、吹出口ガードは取りはずしてお手入れをすることができます。

1. 吹出口ガードを左 (反時計回り) に回し①、取りはずします②。

2. 蒸気吹出口まわりをお手入れします。

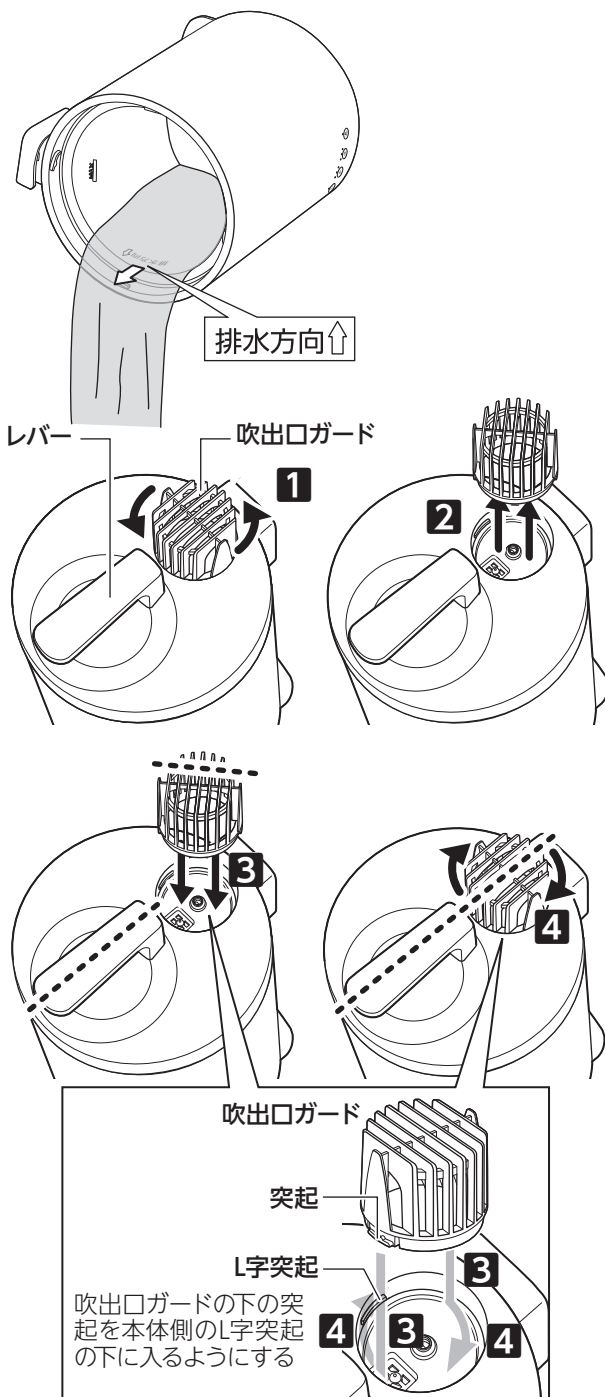
※吹出口ガードは丸洗いができます。

※フタは丸洗いができません。水没させないでください。複雑な内部に水が入り、故障やにおいの原因になります。

3. 吹出口ガードを右図のように下の突起を確認し、本体側のL字突起の左側に載せます③。

4. 吹出口ガードを右 (時計回り) に回し、取り付けます④。

回らなくなるまで回し、レバーと同じ向きにしてください。

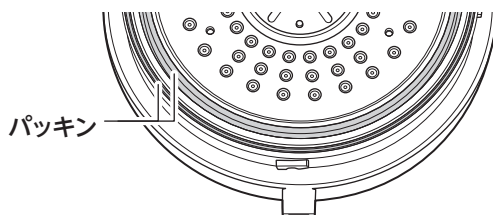


吹出口ガードをはずしたまま運転しない。やけどの原因になります。

フタのパッキンのお手入れ

フタに取り付けられている、パッキンは取りはずすことができません。布やスポンジなどではさむようにして (パッキンを傷つけないように) お手入れしてください。

フタを正しく取り付けても蒸気がもれたりするときは、寿命ですので、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室 (→裏表紙) へお問い合わせください。



お手入れと保存 (つづき)

水タンクのお手入れ

[洗浄モードの設定] (1~2か月に1回)

加湿運転を続けて行なうと、ヒーター部へ水道水に含まれるミネラルなどが白や茶色の湯あかとして付着します。湯あかの付着に対して、以下の手順でお手入れしてください。

1. 水タンクに水あかが浸るぐらい水を入れ、市販のクエン酸を水の量に合わせた量を入れます。
水 水タンク満タンで約3L
クエン酸 約20グラム
(汚れがひどいときは多少多く入れる)
2. ㊟電源ボタンを押したあとに、㊤ロック/洗浄ボタンを押すと、ロックランプ/洗浄ランプが点灯し、洗浄モードが開始します。
3. 約60分でロックランプ/洗浄ランプが消灯し、電源/給水ランプが赤く点滅し、ブザーが5回鳴ったあと、洗浄モードが終了します。
※洗浄モードを途中でキャンセルをする場合は、㊟電源ボタンを押してください。
4. 本体が十分に冷めてから、排水方向から水を捨ててください。
5. 水タンク内をやわらかい布やスポンジなどで水あかを落としてください。
6. 水タンク内の汚れやクエン酸が残っているので、水を入れて軽くゆすぐようにしてください。

※ 汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

※ クエン酸洗浄中は、電源ボタン以外の操作はできません。途中で洗浄モードを取り消すには、電源ボタンを押すか、電源プラグ(またはマグネットプラグ)をはずす、フタをはずす(センサーが作動)してください。



- 洗浄モードは、クエン酸のにおいがするので、換気の良いところ、換気扇の近くで行なう。
- クエン酸洗浄後は必ず水でゆすぎ、水を捨て、クエン酸を残らないようにする。クエン酸が残ると水タンク内の塗装はがれや破損の原因となります。



- ベンジン・シンナーでは拭かない。変色・変形の原因になります。
- オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。変色・変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。変色・キズの原因になります。
- 水タンクおよび水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れする。お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使わない。一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。水タンクや本体が故障する原因になります。

クエン酸の使用



- 塩素系洗剤と一緒に使用しない。有毒な塩素ガスが出て危険です。
- 目に入ったときは、すぐに流水で15分以上洗い流す。
- 飲み込んだ場合は吐かせず、コップ1~2杯の水または牛乳を飲ませるいずれの場合も、処置後異常が残る場合は、医師に相談してください。

保存のしかた

- 水タンクから水を捨て、よく乾燥させてください。
- ホコリが付かないように、ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともに、直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保存してください。

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** **DOSHISHA Marche** ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室(→裏表紙)へお問い合わせください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠ 警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかりと差し込む
	マグネットプラグがプラグ差込口に正しく差し込まれていない/異物が付着している	マグネットプラグをプラグ差込口に正しく差し込む/異物を取り除く
	フタが正しく取り付けられていない	フタを正しく取り付ける
加湿しない、または加湿量が少ない	スチームが発生するまで温まっていない	しばらくお待ちください
	本機から発生した蒸気は、温度や湿度によって見えないことがあります	問題ありません
においがでる	水道水以外を使用している	水タンクに残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って掃除する
	購入してから何度かはにおいが出る場合があります	問題ありません
	水タンクが汚れている	水タンクをお手入れする
カチッという音がする	本機の内部の運転切替音です	問題ありません
ランプの点灯・点滅が暗い	最後に操作してから約1分が経過し、減光モードになっている	本体の④電源ボタン以外の操作ボタンが押されると、減光モード・消灯モードが解除され、元の明るさに戻る(8ページ)
ランプが点灯していない	消灯モードになっている	
本体が熱くなる	本機の構造上、室温によってレバー以外はかなり熱くなることがあります(～約60度)	異常な熱さになると安全機能が働きますので問題ありません
電源コードが熱くなる		運転中熱くなるのは問題ありません
水(お湯)の中で膜状ものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるもの(水タンクの腐食やフッ素被膜のはがれではありません)	洗浄モードでクエン酸を使用したお手入れをする(9ページ参照)
フタを取り付けても、蒸気がもれてくる	パッキンの寿命	販売店またはドウシヤお客様相談室にご相談ください

長年ご使用の場合はよく点検を

このような症状はありませんか?

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

製品についての
ご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

ドウシシャ福井カスタマーセンター

 **0120-104-481**

【受付時間】 9:00~17:00 (祝日以外の月~金曜日)
〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。


※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<https://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance/>



ドウシシャのパーツ購入は 

DOSHISHA Marché 公式オンラインストアで
ONLINE STORE

<https://www.doshisha-marche.jp/>

